

第782回大学院医学系研究科・医学部 倫理委員会A議事要録

日 時 2024年08月05日（月）15:00～16:30
 場 所 WEB開催
 出席者 梅崎委員長、加藤副委員長、緒方、仲上、藤本、春名、東、大島、奥川、本庄、大庭、佐々木、瀧川、入江 各委員
 欠席者 蔵野、犬塚、松留 各委員
 陪席者 上竹、深田、上村、牛村、田中（以上、研究倫理支援室）

○委員長不在につき副委員長により1～7番目の案件について委員会の議事進行がなされた。

○前回の委員会議事要録の確認が行われた。

○報告事項

1. 指摘事項に対する回答を得たうえで、委員長に一任することとなった以下の案件について、申請者から回答書が提出され、内容的に差し支えないと判断し承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2024147NI	春名 めぐみ	母性看護学・助産学	教授	安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制の実態調査

2. 既に承認されている案件について、軽微な変更と認め委員長一任で承認した報告が行われた。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2021044NI-(1)	柴沼 晃	国際地域保健学	講師	ミャンマー国ネピドーの高齢者における健康問題及び社会支援に関する研究
11869-(1)	近藤 健二	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	教授	好酸球性副鼻腔炎に対する手術治療および保存的治療の予後調査
2018005NI-(3)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	ワーク・ライフ・バランスの向上を目指したプログラムの受講による労働者とその配偶者の健康支援に関する研究：無作為化比較試験（多施設共同研究）
3767-(5)	中川 恵一	総合放射線腫瘍学講座（寄付講座）	特任教授	一般市民を対象とした放射線および発がんの危険度に関する認識調査
2022283NIe-(1)	田倉 智之	医療経済政策学（社会連携講座）	特任教授	川崎病急性期治療の費用対効果分析研究 —インフリキシマブ治療による患者効用、治療アウトカムと医療費に対する効果—
2021165NI-(2)	内藤 梨帆	看護部	看護師	早産児の皮膚トラブルを予防するための保育器内湿度環境の調整と、皮膚成熟過程の評価指標の検討
2021247NI-(5)	高原 楠晃	消化器内科	特任講師（病院）（助教）	直接作用型経口抗凝固薬内服者における内視鏡的乳頭括約筋切開術術後出血の薬理学的予測因子の探索的研究
2021429NIe-(3)	高原 楠晃	消化器内科	特任講師（病院）（助教）	がん遺伝子パネル検査を受けた胆道癌症例に関する前向き観察研究（2021年度日本胆道学会プロジェクト研究）
2019007NI-(4)	高原 楠晃	消化器内科	特任講師（病院）（助教）	軽症膵炎に対して迅速に低脂肪の固形食を開始することの有効性の検討：多施設ランダム化比較研究
11037-(12)	小川 純人	老年病科	教授	Japan Atherosclerosis Society Cohort Study 脂質異常症を合併した一次予防患者における動脈硬化性疾患発症に関する多施設共同前向き観察研究
2023174NIe-(1)	八木 浩一	胃・食道外科	講師	本邦における術後食道炎の実態調査
2020375NI-(4)	山内 敏正	糖尿病・代謝内科	教授	我が国における1型糖尿病の実態の解析に基づく適正治療の開発に関する研究
2020013NIe-(2)	大島 寧	整形外科・脊椎外科	准教授	後縦靱帯骨化症患者レジストリの構築
2023308NI-(1)	池田 真理	家族看護学	教授	日本と韓国の看護職者の癒しの経験の探索

2021169NI-(1)	山下 英臣	放射線科	准教授	前立腺がん患者に対する根治治療を受けたがん患者の就労状況調査および就労継続に影響を与える因子の検討
2019319NI-(3)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	高齢者StageⅢ大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査
2019281NI-(5)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	腹腔鏡下側方郭清における術中ナビゲーションシステムの精度評価およびその有用性の評価
2020313NI-(3)	石原 聡一郎	大腸・肛門外科	教授	血液中の無細胞DNA解析による早期がん診断技術の臨床応用に向けた研究
2020383NI-(2)	宮林 弘至	消化器内科	助教	ヒト組織を用いた組織応用処理法の研究
2021156NI-(2)	宮本 有紀	精神看護学	准教授	看護師向けチーム・ジョブ・クラフティング介入プログラムの開発と、病棟での適応可能性および効果評価に関する研究
2498-(18)	山道 信毅	予防医学センター	センター長	予防医学センターにおける後ろ向き非介入研究
0343-(17)	久保田 暁	神経内科	講師	ヒト組織を用いた脳神経疾患の病因の解明・治療法の開発に関する研究
0344-(16)	久保田 暁	神経内科	講師	ヒト剖検組織を用いた脳神経疾患の病因の解明・治療法の開発に関する研究
2022198NI-(2)	武村 雪絵	看護部	看護部長	特定機能病院に所属する看護職が行う事例研究手法を用いた実践可視化の試み
1494-(21)	吉川 健啓	コンピュータ画像診断学／予防医学（寄付講座）	特任教授	経時的画像解析とコンピュータ支援検出（CAD）を応用した加齢および成人病に関する疫学的研究（包括申請）
2020341NIe-(6)	建石 良介	消化器内科	准教授	切除不能肝細胞癌に対する薬物療法に関する前向き観察研究（PRISM Study）
11495-(3)	岩永 秀幸	放射線部	放射線技師	全国国立大学附属病院におけるX線CT撮影線量調査
0324-(21)	大須賀 穰	女性外科	教授	子宮内膜症の原因の解明
2023191NI-(1)	相原 允一	糖尿病・代謝内科	助教	郵送での唾液中グリコアルブミン測定の妥当性検証のための研究
2018030NI-(14)	山口 聡子	糖尿病・生活習慣病予防講座（社会連携講座）	特任教授	データベースを用いた糖尿病・生活習慣病に関する研究
2021248NI-(3)	吉岡 京子	地域看護学・公衆衛生看護学	准教授	在宅看取りに携わる医療・介護サービス提供者の連携関係構築に関するインタビュー調査
11499-(12)	建石 良介	消化器内科	准教授	固形癌に対するラジオ波焼灼術中の焼灼範囲モニタリングシステムの妥当性の検討
2022160NI-(2)	遠藤 英樹	医療品質評価学講座（社会連携講座）	特定助教	ICU在室日数予測モデルの構築および ICU診療の効率性の評価 死亡アウトカム/ICU在室日数と集中治療専門医研修施設調査で収集される施設因子との関連の検討
2019010NI-(16)	藤代 準	小児外科	教授	プロテオーム解析、細菌メタゲノム解析およびメタボローム解析を用いた小児外科疾患の原因解明および新規治療法探索に関するトランスレーショナルリサーチ
2022286NI-(4)	土井 研人	救急科	教授	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価（JIPAD事業）
2021249NI-(2)	野村 周平	国際保健政策学	特任助教	2018年～2020年のエボラ出血熱パンデミック前後のコンゴ民主共和国（DRC）におけるUHC及びアウトブレイク対応の進捗と2030年に向けたUHCの予測
2018056NI-(11)	伊東 伸朗	難治性骨疾患治療開発講座（社会連携講座）	特任講師（病院）（助教）	X染色体連鎖性低リン血症性くる病・骨軟化症（XLH）患者を対象としたアジア長期観察研究

2023309NI-(1)	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	ロボット支援下膵頭十二指腸切除術における術後早期退院後の経過の評価
2019131NI-(2)	原田 美由紀	女性診療科・産科	准教授	思春期・若年がん患者等を対象とした日本がん・生殖医療登録システムによる治療成績解析
2018062NI-(4)	建石 良介	消化器内科	准教授	人工知能の利活用を見据えた超音波デジタル画像のデータベース構築
2019300NI-21-(1)	高橋 千由紀	検査部	臨床検査技師	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価(包括的申請)自動血球計数機Yumizen H2500の有用性に関する研究
1954-(13)	中西 弘毅	検査部	講師	スペックルトラッキング法による心収縮異常の検出
10616-(2)	張田 豊	小児科	准教授	LMX1B関連腎症の実態調査
11979-(5)	吉内 一浩	心療内科	准教授	過敏性腸症候群に対するビデオ教材を併用した認知行動療法プログラムのランダム化比較研究
2023394NI-(1)	西 大輔	精神保健学	教授	助産師に対するトラウマインフォームドケア研修の効果検証：無作為化比較試験
2022229NIe-(2)	田口 慧	泌尿器科・男性科	講師	性索間質性精巣腫瘍の長期予後・病理標本アーカイブズの構築に関する多施設後ろ向き共同研究
2022342NIe-(5)	山内 敏正	糖尿病・代謝内科	教授	電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究
3372-(8)	山下 英臣	放射線科	准教授	各種疾患に対する放射線治療効果についての診療録のデータベースを利用した包括的後ろ向き研究
2023002NIe-(5)	高原 楠晃	消化器内科	特任講師(病院)(助教)	膵腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検(EUS-FNA)後の穿刺経路腫瘍細胞播種(Needle tract seeding)の前向き全国調査
11221-(15)	伊東 伸朗	難治性骨疾患治療開発講座(社会連携講座)	特任准教授	内分泌疾患、糖代謝、骨代謝疾患、腎疾患、悪性腫瘍性疾患における保険未収載血中、尿中、その他体液の関連因子の検討
2020214NI-(1)	近藤 健二	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	教授	脂質解析による慢性副鼻腔炎病態機序の解明
2023234NI-(1)	吉内 一浩	心療内科	准教授	摂食障害患者における栄養状態の評価法の開発：生体インピーダンス法による浮腫の評価
3021-(6)	北川 陽介	脳神経外科	助教	脳腫瘍を特異的に標識する新規蛍光プローブの開発
11682-(7)	山本 則子	高齢者在宅長期ケア看護学	教授	長期療養施設におけるケアの質改善のための看護・介護職者への教育方法の検討 －看護・介護職者を対象とした事例検討会の実施及び効果検証－
2023155NI-(2)	齊藤 延人	一般社団法人日本脳神経外科学会	理事	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業(Japan Neurosurgical Database: JND)
2021281NI-(1)	牛久 哲男	病理部・人体病理学・病理診断学	教授	眼科領域病変の病理学的評価における組織透明化技術の応用
2023324NIe-(1)	稲田 晴彦	公衆衛生学	准教授	子どもの通学中の交通外傷の予防に関する観察疫学研究
2023250NI-(1)	高見 昭良	一般社団法人日本検査血液学会	理事長	新鮮血液を用いた自動血球分析装置メーカー基準分析装置及び血球計数国際調和プロトコルの外部精度管理調査
2021424NI-(4)	土井 研人	救急科	教授	持続的血液浄化療法に関する多機関共同の後ろ向き観察研究
10819-(7)	住田 隼一	皮膚科	准教授	ヒト皮膚疾患における新規脂質関連バイオマーカーの探索
2674-(8)	田中 栄	整形外科・脊椎外科	教授	整形外科疾患の治療成績・予後に関する後ろ向き研究

2023092NIe- (2)	鎌田 真光	保健社会行動学	講師	身体活動を促進する地域介入が中高年者の身体活動量に与える効果：地域ランダム化比較試験の拡大普及研究
2022206NIe- (4)	曾根 献文	女性診療科・産科	准教授	卵巣がん研究 JGOG3030 卵巣癌初回治療後のオラパリブおよびベバシズマブ併用維持療法の安全性と有効性を検討する観察研究
2023220NIe- (2)	久保田 暁	神経内科	講師	AI（機械学習）を用いた筋病理診断システムの feasibility study
2021111NIe- (2)	佐藤 雅哉	検査部	講師	酸化(型) および還元(型) アルブミンの検査法に関する研究開発
2022261NIe- (5)	五十嵐 正樹	糖尿病・代謝内科	講師	健常成人の黒ウコン抽出物の加齢に与える影響に関する無作為化プラセボ対照二重盲検並行群間比較研究
10053-(7)	森 蘭代	女性診療科・産科	講師	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会等 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究(多施設共同研究)
2024020NIe- (1)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	自己免疫疾患の新規自己抗体検出系の開発
2023142NIe- (2)	笠井 清登	精神神経科	教授	fMRIを用いたうつ病診断脳回路マーカープログラム及びうつ病層別化脳回路マーカープログラムの有用性を検討するうつ病患者及び健常者対象多機関共同臨床研究
2023136NIe- (2)	新美 芳樹	早期・探索開発推進室	副室長	認知症の人に対する訪問リハビリテーション 実践プロトコルの効果検証研究
2020339NIe- (6)	藤尾 圭志	アレルギー・リウマチ内科	教授	自己免疫疾患における患者レジストリを包含した難病プラットフォーム体制の構築と、それを利活用した長期にわたる全国規模の多施設共同研究
2023009NIe- (1)	加藤 壮	整形外科・脊椎外科	特任講師(病院)(助教)	胸髄症のアウトカム評価法の検証プロジェクト
11050-(11)	岡崎 佐智子	保健・健康推進本部	助教	脂質異常症を合併した一次予防患者における動脈硬化性疾患発症に関する観察研究（多施設共同前向き観察研究）

3. 終了報告について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2021319NIe- (3)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	訪問看護師における看護技術自立の評価指標の作成
2021421NIe- (2)	仲上 豪二郎	老年看護学／創傷看護学	教授	AI/XRを活用した排泄ケア・褥瘡ケア・スキンケア・点滴ケア技術自己学習支援システムの評価
2022154NI	毛利 彩香	看護部	看護師	皮膚科疾患の床上安静が必要な植皮術を受ける患者への体験型オリエンテーションの効果 一床上安静中の排泄方法のイメージ獲得について
2020378NIe- (17)	織田 克利	ゲノム診療部	教授	がん遺伝子パネル検査の診療実態 および受検患者の体験に関する調査研究
2019062NIe- (6)	嶋田 勢二郎	脳神経外科	助教	Comprehensive Outcomes Registry in Subjects with Epilepsy Treated with Vagus Nerve Stimulation Therapy (CORE-VNS) 迷走神経刺激療法（VNS）で治療されたてんかん患者の転帰に関する国際共同観察研究（登録研究・レジストリ）
2021218NIe- (2)	奥川 周	感染症内科	准教授	COVID-19 Registryを用いた新型コロナウイルス感染症に対するナファモスタットの有効性と安全性の検討
2019129NIe- (4)	入山 高行	女性診療科・産科	講師	周産期登録事業を用いた我が国における周産期合併症に関する疫学研究

4. 追加申請について、委員長一任で承認した。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2019300NI-27	村山 敬祐	検査部	臨床検査技師	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価 (包括申請：2019300NI) 生化学検査における種々の課題に対する解決法の探索 (追加申請)
2019300NI-26	保田 奈緒美	検査部	臨床検査技師	検査部における新規測定試薬および測定機器の評価 (包括申請) キャピラリー電気泳動法による蛋白分画 ならびにM蛋白同定法「イムノタイピング」の有用性 評価

5. 研究登録について、委員長一任で確認された。

番号	申請者	所属	職名	研究課題
2024168NIe	伊東 伸朗	難治性骨疾患治療開発講座(社会連携講座)	特任准教授	後縦靱帯骨化症・骨粗鬆症等の整形外科領域における骨代謝疾患のピロリン酸・Enpp1の血中・尿中濃度の測定
2024197NIe	加藤 元博	小児科	教授	小児がんサバイバーが体験する2つの移行における効果的な支援の検討-小児がん治療から晩期合併症治療へ、小児医療から成人医療へ-
2024039NIe	竹上 未紗	公衆衛生学	講師	持続気道陽圧呼吸(CPAP)療法施行中患者の残存眠気に関する検討
2024037NIe	竹上 未紗	公衆衛生学	講師	持続気道陽圧呼吸(CPAP)療法中のデータベースから得られた機器関連パラメーターと患者のアドヒアランスの関連を検討する研究
2024038NIe	竹上 未紗	公衆衛生学	講師	持続気道陽圧呼吸(CPAP)療法中患者の睡眠導入剤使用頻度とCPAPアドヒアランスの関連を検討する研究
2024165NIe	吉内 一浩	心療内科	准教授	オベシティスティグマの多施設実態調査-肥満に対する差別的感情が診療に及ぼす影響-
2024107NIe	岸 哲史	システムズ薬理学	特任講師	PSG装置における判定を真値とした、ウェアラブルデバイスの測定データに基づく睡眠構造および睡眠覚醒リズムの判定方法の探索
2024198NIe	隈丸 拓	医療品質評価学講座(社会連携講座)	特任准教授	骨粗鬆症治療薬の骨粗鬆症関連イベントに対する治療効果と安全性に関する疫学調査
2024171NIe	加藤 元博	小児科	教授	移植後シクロフォスファミドを用いた小児血液悪性疾患に対するHLA半合致移植に関する後方視的観察研究
2024218NIe	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	術前薬物治療を受けた肝細胞癌外科切除症例における長期成績に関する多機関共同後向き観察研究
2024186NIe	長谷川 潔	肝・胆・膵外科	教授	肝細胞がん患者の予後予測指標の新規開発多施設共同後向き観察研究
2024205NIe	中部 貴央	国立大学病院データベースセンター	特任助教	重大事案発生時の患者・家族と医療者の診療経過の捉え方の相違～産科医療補償制度データを用いたパイロット研究～
2024216NIe	池内 和彦	感染症内科	助教	ビッグデータを用いた感染症の罹患率、有病率、自然経過、治療効果、予後に関する検討
2024155NIe	稲田 晴彦	公衆衛生学	准教授	高齢運転者による交通事故と認知機能・同乗者との関連
2024244NIe	齊藤 延人	脳神経外科	教授	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database: JND)
2024241NIe	太田 実紀	臨床研究推進センター	特任助教	「Real World Evidence (RWE) 創出のための取組み(臨中ネット)」における簡易ユースケースを想定した多施設データ収集の研究

○議事

1. No. 2024255NI (新規) 片井 みゆき (政策研究大学院大学・教授) 「生体情報に基づく更年期症状対策ウェ

[直接審査][外部案件][一括審査]

本審査には片井 みゆき教授（政策研究大学院大学）が研究責任者として、小川 純人教授（老年病科）が研究分担者として出席した。

研究責任者の片井 みゆき教授より、研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関等について説明が行われた。

■より、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】の観点から、デバイスで取得する生体情報、原疾患との関係性、結果の通知、並びに研究協力者について質問があり内容の確認を行った。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・研究対象者に対する同意説明は、対面で行うことを心掛けること
- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・覚書の第12条の規定に従い、実施状況報告、重篤な有害事象報告、終了届の提出等を適切に実施すること
- ・実施機関において実施許可を得た上で、安全かつ適切な実施に努めること

2. No. 2024229NI（新規） 西 大輔（精神保健学・教授）「仮設住宅での居住期間が災害後のうつ病の発症と寛解に及ぼす長期的影響の検討」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。引き続き、担当の委員より申請理由について補足説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

3. No. 2024245NI（新規） 村田 幸久（農学生命科学研究科・准教授）「下肢末梢動脈疾患患者におけるプロスタグランディンD2産生機序の解明」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

4. No. 2024243NI（新規） 五十嵐 歩（高齢者在宅長期ケア看護学・准教授）「市民のケアコンピテンシー尺度および教育プログラムの開発」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

5. No. 2024227NI（新規） 仲上 豪二郎（老年看護学／創傷看護学・教授）「外来看護の質の評価・改善に資するシステム構築に向けた専門家インタビュー」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究責任者である仲上委員および研究分担者である春名委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

6. No. 2024211NI（新規） 東 尚弘（公衆衛生学・教授）「がん診療連携拠点病院等に勤務する医療従事者に対する質問票調査：パイロット研究」

[一括審査]

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

なお、当該研究の研究責任者である東委員は審議に参加していない。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

7. No. 2024223NI (新規) 吉内 一浩 (心療内科・准教授) 「UNIVAS所属競技者における摂食障害に関する実態調査」

〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

8. No. 2024234NI (新規) 榎田 紀子 (腎臓・内分泌内科・准教授) 「日本内分泌学会男女共同参画事業100周年記念事業アンケート調査」

〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。引き続き、担当の委員より倫理審査の必要性について補足説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

9. No. 2024225NI (新規) 山田 泰広 (分子病理学・教授) 「Ex vivoでのヒト臍島細胞の効率的増幅技術確立」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

10. No. 2024228NI (新規) 近藤 健二 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科・教授) 「ヒト鼻粘液の物質組成の網羅的解析に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。[REDACTED]より、先行研究について質問があり、内容の確認を行った。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

11. No. 2024224NI (新規) 近藤 健二 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科・教授) 「ヒト鼻粘膜の物質組成の網羅的解析に関する研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

12. No. 2024212NI (新規) 藤代 準 (小児外科・教授) 「新生児外科領域における手術部位感染 (SSI : surgical site infection) 発症率と周術期予防的抗菌薬投与期間の関係—多機関共同後ろ向き観察研究」

〔一括審査〕

担当の委員から研究の概要、共同研究機関間の連携体制、一括審査依頼機関、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。
審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・一括審査依頼状等の取り扱いについては研究代表者の責任において収集・保管すること
- ・新規申請・変更申請においては、審査結果および承認事項について、各共同研究機関に周知すること
- ・各共同研究機関では、実施機関の長から機関ごとの実施許可を取得しなければ、研究を開始できないことに注意すること

13. No. 2024248NI（新規） 脇 嘉代（企画情報運営部・准教授）「計画的行動理論を用いた2型糖尿病（T2DM）患者の食物繊維摂取量増加に関する信念、障壁および促進要因の検討」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

14. No. 2024246NI（新規） 田口 慧（泌尿器科・男性科・講師）「泌尿器癌に対する薬物療法に関する多機関共同研究」

担当の委員から研究の概要、個別審査における審査内容および経緯（指摘事項に基づく変更点等）について説明が行われた。

審査の結果、【研究対象者の保護・安全性の保持】【研究の科学的合理性の確保】【個人情報の保護】等の観点から、内容的に研究を行うことは差し支えないとの判断により承認された。

【附帯事項】

- ・利益相反アドバイザー機関の判断を仰ぐこと

○その他

- ・事務局より、第774回、第776回倫理委員会での審査内容と申請者によるその後の対応状況について説明が行われた。
 - ・2024003NI（第774回 第776回 継続審議、COI継続審議）金子 英弘（先進循環器病学（寄付講座）・特任 講師）「個別化運動療法のフレイル予防効果検証」
- ・事務局より、委員会の運営について相談を行い、意見を伺った。
- ・事務局より、一括審査外部委託案件について5件報告を行った。

以 上